

藤澤勇さん

リオデジャネイロ五輪出場決定！

男子20^キロ競歩日本代表



ふじさわいさむ 藤澤勇プロフィール

生年月日：1987年10月12日 身長／体重：165cm／53kg

出身：中野市新井

所属：中野実業高（現中野立志館高）→山梨学院大→ALSOK

主な成績：2009年、関東学生対校選手権男子1万メートル競歩で日本記録更新。アジア選手権20キロ競歩4位。2012年、日本選手権20キロ競歩優勝。ロンドン五輪20キロ競歩18位（日本人最高順位）。2015年、世界選手権（北京）20キロ競歩13位。2016年、リオデジャネイロ五輪代表に選出。自己ベストは1時間18分45秒（2016年2月の日本選手権20キロ競歩）で、日本歴代3位の記録を持つ。



▲2月の日本選手権でライバルと激闘を繰り広げる藤澤さん

ロンドンに続く2度目のオリンピックの舞台へ

日本陸上競技連盟は4月18日、リオデジャネイロ五輪男子競歩の代表選手を発表し、本市出身の藤澤勇さん（ALSOK）が男子20^キ競歩の日本代表選手に選ばれました。

藤澤さんは、2月21日に開催された「リオデジャネイロ五輪代表選考会兼日本選手権20^キ競歩」（兵庫県神戸市・六甲アイランド甲南大学周辺コース）において、自己ベストの好タイムで2位となり、その後の3月の最終選考会の結果、激しい代表争いの最後の1枠を制しました。

藤澤さんのオリンピック出場は、2012年のロンドン五輪に続く2大会連続2度目となります。

藤澤勇さんに 中野市栄誉賞

6月19日、新井公民館において中野市栄誉賞の表彰式を行いました。

当日は、2大会連続のオリンピック出場を決めた藤澤勇さんと、所属先のALSOK陸上部監督の佐藤由佳さんが会場を訪れ、藤澤さんに池田市長から表彰状と記念品が手渡されました。

藤澤さんは、「地元でたくさんの方から声援をいただき

勇気をもたらえた。メダル獲得を目指して、万全の準備を整えていきたい」と抱負を語りました。

雪深い冬をじっと耐え、いざ収穫のとき

表彰式に続いて「藤澤勇選手を応援する会」主催による激励会が行われ、藤澤さんの母校である平岡小学校、高社中学校、中野立志館高校（在学時は中野実業高校）の児童生徒それぞれが応援メッセージを書いた日の丸を贈って激

励しました。

藤澤さんが「雪深い冬をじっと耐えて春を待つリンゴやモモの木のように、結果が出ない苦しい時期も心の中に火を燃やして練習に励んできた。8月には大きな実を収穫して、故郷に持ち帰ってきた」とあいさつすると、集まった約170人の皆さんから大きな拍手が起きました。

藤澤さんは、約1カ月間及びぶスイス合宿やアメリカ合宿を経て、リオ五輪の本番に臨みます。藤澤さんの大舞台での活躍を応援しましょう。



1_池田市長から表彰を受ける藤澤さん 2_リオ五輪への意気込みを語る
3_会場を沸かせた競歩の歩き方の実演 4_母校の後輩たちに笑顔でサイン 5_日の丸に応援メッセージを書き込む子どもたち



リオデジャネイロ五輪 男子20キロ競歩競技日程

日本時間：8月13日(土) 午前2時30分スタート
(現地時間：8月12日(金) 午後2時30分スタート)

※藤澤勇選手を応援する会では、新井公民館においてパブリックビューイング（大型テレビによる映像観戦）を計画しています。

競歩ひとくちメモ

- 常にどちらかの足が地面に接していなければならない、両足が浮くと「ロス・オブ・コンタクト」の違反になる。
- 前脚は接地の瞬間から体の真下の位置にくるまで、まっすぐに伸びていなければならない、膝が曲がっていると「ベント・ニー」の違反になる。
- この2点について審判から注意された時、すぐに直さないと警告カードが出され、3回の警告で失格となる。



佐藤由佳監督 (ALSOK)

藤澤勇さんに 熱い応援メッセージを届けよう！

7月20日(水)まで、市役所1階の市民ホール北側に日の丸を飾っています。

遠くブラジルはリオデジャネイロでオリンピックに挑む藤澤さんに熱い想いを届けるため、この日の丸に皆さんの応援メッセージを書き込んでください。

日の丸は、大会前に藤澤さんへ手渡され、共にリオデジャネイロへ向かう予定です。

日の丸がメッセージでいっぱいになるように、皆様のご協力をお願いします。

